

# くすのきだより



令和8年1月30日  
来迎寺小学校

## 快適な校内環境をめざして

校務主任 池田 優子

「そこ、ぼろぼろだよね」休み時間に3年生の子が話しかけてきました。北校舎2階で修復作業をしているときのことです。ここは、耐震補強のための柱の角の保護材がめくれ上がり、養生テープで繋ぎとめている状態でした。創立152周年となる本校は、校内の至る所にこのような経年による劣化が見られます。そのような状況の中で、少しでも子ども達が安心して気持ちよく過ごせるよう、様々な場所の修繕を進めています。

昨今の猛暑により、普通教室にエアコンが設置されたり、児童用トイレが改修されたりして、快適に使用できるようになったことは記憶に新しいです。さらに、体育館のエアコン工事が11月末に終わり、いよいよ運転可能となりました。今後行われる卒業式の練習を始めとする行事、夏季には体育の授業等の必要な場面で使用し、快適な学校生活を過ごせるようになることと思います。

こうした環境づくりは、学校だけではなく、保護者や地域の方々の協力によっても行われているのだと日々感じています。春には「おやじの会」の皆様にご協力いただき、遊具や門のペンキ塗りをしていただきました。10月にはボランティア活動「草刈マサオ様」として多くの方に除草作業にご参加いただき、校庭が大変きれいになりました。また、図書整備ボランティアの方々のおかげで、子ども達は整頓された本を気持ちよく読むことができます。これらはほんの一部です。今後も関わってくださるすべての方への感謝の気持ちを忘れず、環境づくりに努めていきたいと思っております。



PTA から資源回収のお知らせ

12月収益金 15,200円

ご協力ありがとうございました。